

全校朝会（1月）を行いました

1月16日（月）に、3学期の選任式と1月の全校朝会を行いました。
3学期の学級役員に選任状を渡した後、子どもたちには次のような話をしました。



今、3学期の学級役員さんに選任状を渡しました。

1学期の学級役員さん手を挙げてください。2学期の学級役員さん**も**手を挙げてください。3学期の学級役員さん**も**手を挙げてください。何か、気づくことはありませんか？



1学期よりも2学期。2学期よりも3学期と学級役員の数も増えています。
3学期は、学年のまとめをする学期です。みんなで力を合わせて、素晴らしいクラスを作りましょう。

C：「2学期の学級役員さんも」「3学期の学級役員さんも」と「も」がつくことで**数が増えています**。

1月の全校朝会では、地域とのつながりについて話をしました。

先週のお話です。登校班でいつも並んで来ている子が、その日は登校班で並んで学校に到着することができませんでした。でも、地区を出発した時は登校班で並んで来ているのを、校長先生は見かけていました。どうなったと思いますか？

登校途中で怪我をしてしまったそうです。

みんなで並んで来るはずの子が学校に到着しないのを知った地域の人たち（見守り隊の人たち）は、心配して携帯電話で、それぞれ連絡を取り合ってくださいました。その時に関わって下さった見守り隊の方は少なくとも5人はいらっしゃいました。

しばらくすると、その子はお家の方に車で送って来てもらい、学校に到着することができました。ホッとしました。

その後、正門前で子どもたちを見守ってくださっている方から、心配をしてくださった見守り隊の方々に、〇〇さんが無事学校に到着できたことを連絡されました。校長先生も、地域の方にお礼を言いました。

みなさん（平荘の子どもたち）は、毎日、地域の方々に大切に見守っていただきながら生活をしているということです。当たり前と思わずに、見えないところで自分たちのことを支えてくださっている人にありがとうの気持ちが持てるとうれしいなと思います。



地域の方からうれしい声が届きました。

高学年の子が、登校中に、地域の方の所に足を運んで、「今年もよろしくお願ひします」とあいさつをしたそうです。

2学期の終業式の日も同様に、「2学期の間、ありがとうございました。」と感謝の気持ちを伝えたそうです。

地域の方々から、「この心づかいがとてもうれしいです。元気が出ます。」と声をかけていただきました。

たかがあいさつかもしれませんが、そのあいさつを心を入れてすることで、あいさつをする人もされる人も、心がとても温かくなります。みなさん、この素敵な行動をどんどん広げていきましょう。

あいさつは 心を結ぶ 合言葉

避難訓練を行いました（1. 17）

1月17日（火）に、地震・津波による避難訓練を行いました。

平荘小学校では、2018年6月に発生した『大阪北部地震』の際に、揺れが原因では閉まるはずのない防火扉が閉まったことをもとに、地震・津波による避難訓練でも防火扉が閉まった状態から避難する訓練を設定し実施しました。



災害に備えるには、想定内のみでの対応ではなく、いろいろな場面で想定外があることを念頭に、『いざ』という時には、『自分の命は自分で守る』主体的な訓練が重要になります。そのことを念頭に置きながら、この度は基本的な避難訓練を全校生で行いました。

1年生にとっては、入学後初めての地震・津波による避難訓練になります。『守・破・離』という言葉のように、まずは基本形から訓練をし、一人でも身の守り方が理解できた段階で、応用編の避難訓練へと形を進めていきたいと考えています。

1月17日（火）の訓練では、全校生が屋内にいる状態でした。子どもたちは、教室から避難をしました。地震が発生した際には、一番に避難経路（避難できる出入口）の確保をしながら、身（頭）を守ることが大事です。もちろん火を使っている時は、すぐに火を止めます。

地震によって出入口のドアや窓が開かなくなると建物の中に閉じ込められて逃げることはできません。地震発生時に自分がいる場所によって身の守り方や避難の仕方には違いも出てきます。子どもたちには、いろいろな場面を想定しながら、『いざ』というときに備えてほしいと思います。また、この度は訓練で、実際には体を感じる揺れはありませんでした。机の下にもぐって身を守った子どもたちですが、机の脚をしっかりと持ち、揺れによって机が動いても自分の頭を守れている状態だったでしょうか。

訓練後の振り返りも大事だと考えています。



★避難訓練は、自分の命を守るための訓練です。一人一人の子どもたちが、避難訓練の目的をしっかりと理解して真剣に取り組むことが、自分の命や自分のみらいを守ることになります。

目的意識をもって訓練に参加することは非常に大切です。